

編集後記

- ◆万年筆で書かれた手紙をたまにもらうことができますが、温かい気持ちになります。私が就職した40数年前は、文書を書くと言えば手書きが当たり前でした。しばらくしてワープロ専用機が登場し、その後パソコンに切り替わっていきました。いまでは、手書きの文書にはめったにお目にかかれず、ほとんどはパソコンのワープロソフトで作成されています。編集ソフトを使えば、初心者でもある程度の見栄えのするイラストや図表の作成などもできてしまいます。便利といえば、便利な時代になったものです。
- ◆今号の講演録には図表を2つ掲載しました。講演会の風景や講師の写真は定番で載せますが、それ以外に講演内容をわかりやすく読者の皆さんにご理解いただくために、毎回、図表や写真を工夫して挿入しています。これらの図表は、経費の節減ということもあって外注に出さずに、素人編集者がソフトと悪戦苦闘しながら作成したものです。見る人が見れば、出来映えは今一つかと思いますが、最初のころよりは少しずつ良くなってきたかなと、ふと手前味噌なことを考えてしまいます。今後もより良いものをめざしていきますので、読者の皆さんの忌憚のないご意見・ご要望をいただけたら、ありがたいです。
- ◆今回の講演会講師の篠田徹先生は、日本では数少ない労働問題の専門家の一人です。「グローバル化する労働問題と働き方改革」というテーマの貴重なお話を伺うことができました。2016年末の在留外国人数は238万で過去最高となったとのことですが、私たちの身の回りでグローバル化がどんどん進んでいます。外国人が私たちのまわりにいることが当たり前で、いろいろな人がいることを認めあって、共生していく仕組みを作り上げることの大切さを痛感させられました。
- ◆連載「数字で掴む自治体の姿」は都合によりお休みします。また、当センターの事業計画では、今秋は講演会が予定されておられません。次号（2018年2月）では、講演録に代わって久々に首長インタビューを掲載する予定です。今後も、少しでも読みやすく、地方自治の発展に役立つ情報を掲載できるよう努力していきたいと思っております。

事務局長 佐藤 晴邦

自治研ちば 既刊案内



2017年6月
(vol.23)

- 巻頭言 理事長 法政大学法学部教授 宮崎 伸光
- 自治研センター講演会
中東・世界の動きと日本 参議院議員・中東調査会客員研究員 大野 元裕
- 特集 憲法施行70年
国会における憲法論議から振り返る
法政大学非常勤講師（元千葉県総務部政策法務担当参事） 神崎 一郎
- 特集 憲法施行70年
憲法を取り巻く情勢と私たちの課題 弁護士 植竹 和弘
- シリーズ「千葉から日本社会を考える」
ついに憲法改正問題は正念場の局面へ ——本腰で取り組みを
島根県立大学名誉教授 井上 定彦
- 連載⑦：数字で掴む自治体の姿 理事長 法政大学法学部教授 宮崎 伸光
- 寄稿 再生可能エネルギーと地方自治体の役割
民進党千葉県第13区総支部長 宮川 伸
- 市議会報告 市原市における林地開発の諸問題 市原市議会議員 宮国 克明
- シリーズ千葉の地域紹介
睦沢町 豊かな自然、住んで良かった・住んでみたい町を目指して
睦沢町総務課&うめ丸
- 本の紹介 自治体の「困った空き家」対策→解決への道しるべ 事務局
- 新聞の切り抜き記事から 研究員 井原 慶一
- 今期の入手資料 編集部
- 一般社団法人 千葉県地方自治研究センターの概要（会員募集）
- 編集後記 事務局長 佐藤 晴邦

バックナンバーの申し込みは当研究センターまで 1部800円

自治研ちば VOL.24

2017年10月18日発行
発行 一般社団法人
千葉県地方自治研究センター
〒260-0013 千葉市中央区中央4-13-10
千葉県教育会館新館6階
自治労千葉県本部内
TEL 043-225-0020
FAX 043-225-0021
編集 佐藤 晴邦
印刷 (株)メロウリンク企画
頒価 800円（送料別途）